

副専攻名 日本史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

概説によって、長い時代の流れを理解し、実習によって、古代から近代にわたる研究の方法論を修得する。そして、特殊講義をいくつか受講することによって、担当する教員が行っている実際の研究活動に触れ、演習をいくつか受講することによって、自ら文献史料を分析する作業を体験することができる。

副専攻の学習成果

大きな時代の流れを理解しながら、初歩的な研究活動のスキルを身に付ける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41552	日本古代中世史概説A1	古墳時代から平安時代に至るまでの、国家・社会・文化に関する古代史の基礎知識を身につける。	1				
41553	日本古代中世史概説A2	古墳時代から平安時代に至るまでの、国家・社会・文化に関する古代史の基礎知識を身につける。	1				
41554	日本古代中世史概説B1	中世の国家体制である権門体制を理解する。あわせて様々な社会集団の特質を学ぶ。	1				
41555	日本古代中世史概説B2	中世の宗教秩序である顕密体制を理解する。そのような秩序のもとで活動する多様な宗教者について学ぶ。	1				
41556	日本近世近代史概説A1	近世後期から幕末期の政治・社会の動きを通史的に理解する。	1				
41557	日本近世近代史概説A2	近世後期から幕末期の政治・社会の動きを通史的に理解する。	1				
41558	日本近世近代史概説B1	金沢をはじめとする地方都市の近現代史に関する理解を深める。	1				
41559	日本近世近代史概説B2	金沢をはじめとする地方都市の近現代史に関する理解を深める。	1				
41560	日本古代史特殊講義A	古代国家の支配体制について、唐王朝との比較検討を行いつつ、その全体像と特色を理解する。	2~4				
41561	日本古代史特殊講義B	古代国家の支配体制について、唐王朝との比較検討を行いつつ、その全体像と特色を理解する。	2~4				
41562	奈良平安時代史特殊講義A	古代社会の実態、および文化・宗教の諸相について、東アジアの各地域と比較しつつ、その特質を理解する。	2~4				
41563	奈良平安時代史特殊講義B	古代社会の実態、および文化・宗教の諸相について、東アジアの各地域と比較しつつ、その特質を理解する。	2~4				
41564	日本中世地域史特殊講義A	守護大名大内氏に関し、幕府や朝鮮・明との関係を理解する。	2~4				
41565	日本中世地域史特殊講義B	守護大名大内氏に関し、領国支配と宗教の関係を理解する。	2~4				
41566	日本中世寺院史特殊講義A	中世における宗教と社会の関係を理解する。	2~4				
41567	日本中世寺院史特殊講義B	中世における聖地の役割を理解する。	2~4				
41568	日本近世政治史特殊講義A	日本近世国家について多様な視角から理解を深め、近世史研究の到達点と課題を理解する。	2~4				

副専攻名 日本史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

概説によって、長い時代の流れを理解し、実習によって、古代から近代にわたる研究の方法論を修得する。そして、特殊講義をいくつか受講することによって、担当する教員が行っている実際の研究活動に触れ、演習をいくつか受講することによって、自ら文献史料を分析する作業を体験することができる。

副専攻の学習成果

大きな時代の流れを理解しながら、初歩的な研究活動のスキルを身に付ける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41569	日本近世政治史特殊講義B	日本近世国家について多様な視角から理解を深め、近世史研究の到達点と課題を理解する。	2～4				
41570	日本近世社会史特殊講義A	日本近世社会について多様な視角から理解を深め、近世史研究の到達点と課題を理解する。	2～4				
41571	日本近世社会史特殊講義B	日本近世国家について多様な視角から理解を深め、近世史研究の到達点と課題を理解する。	2～4				
41574	日本現代都市史特殊講義A	日本の現代都市史に関する理解を深め、それに関する史料の読解能力を身につける。	2～4				
41575	日本現代都市史特殊講義B	日本の現代都市史に関する理解を深め、それに関する史料の読解能力を身につける。	2～4				
41576	日本史特殊講義A	日本古代・中世の国家・社会・文化についての理解を深める。	2～4				
41577	日本史特殊講義B	日本近世・近代の国家・社会・文化についての理解を深める。	2～4				
41513	日本古代政治史演習A	古代の政治史に関する史料(六国史中心)を解読する。	2～4				
41514	日本古代政治史演習B	古代の政治史に関する史料(古記録中心)を解読する。	2～4				
41548	日本古代史料演習A	奈良時代史の基本史料である『続日本紀』を解読する。	2～4				
41549	日本古代史料演習B	奈良時代史の基本史料である『続日本紀』を解読する。	2～4				
41550	奈良平安時代史演習A	貴族社会に関する史料(古記録など)を解読する。	2～4				
41551	奈良平安時代史演習B	貴族社会に関する史料(古記録など)を解読する。	2～4				
41519	日本中世地域史演習A	中世的共同体と寺社の関係を示す史料を解読する。	2～4				
41520	日本中世地域史演習B	中世村落と寺社の関係を示す史料を解読する。	2～4				
41521	日本中世寺院史演習A	中世前期の社会と寺社の関係史料を解読する。	2～4				
41522	日本中世寺院史演習B	中世後期の社会と寺社の関係史料を解読する。	2～4				
41523	室町戦国時代史演習A	守護大名大内氏及びその領国内村落の史料を解読する。	2～4				
41524	室町戦国時代史演習B	戦国期惣村の史料を解読する。	2～4				
41541	日本近世前期史演習A	近世史の重要論文と近世前期の史料を講読することで、日本近世史の現状と課題を把握する。	2～4				

副専攻名 日本史学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

概説によって、長い時代の流れを理解し、実習によって、古代から近代にわたる研究の方法論を修得する。そして、特殊講義をいくつか受講することによって、担当する教員が行っている実際の研究活動に触れ、演習をいくつか受講することによって、自ら文献史料を分析する作業を体験することができる。

副専攻の学習成果

大きな時代の流れを理解しながら、初歩的な研究活動のスキルを身に付ける。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41542	日本近世前期史演習B	近世前期史の重要論文の講読を通じて、日本近世史の現状と課題を理解するとともに、実際に近世文書を調査(目録作成・撮影・解読)を行い、調査・研究能力を高める。	2～4				
41543	日本近世中期史演習A	近世史の重要論文と近世中期の史料を講読することで、日本近世史の現状と課題を把握する。	2～4				
41544	日本近世中期史演習B	近世中期史の重要論文の講読を通じて、日本近世史の現状と課題を理解するとともに、実際に近世文書を調査(目録作成・撮影・解読)を行い、調査・研究能力を高める。	2～4				
41545	日本近世後期史演習A	近世史の重要論文と近世後期の史料を講読することで、日本近世史の現状と課題を把握する。	2～4				
41546	日本近世後期史演習B	近世後期史の重要論文の講読を通じて、日本近世史の現状と課題を理解するとともに、実際に近世文書を調査(目録作成・撮影・解読)を行い、調査・研究能力を高める。	2～4				
41531	日本近代史演習A	近代日本の政治・社会に関する諸問題について、重要史料を講読することを通じて理解を深める。	2～4				
41532	日本近代史演習B	近代日本の政治・社会に関する諸問題について、重要史料を講読することを通じて理解を深める。聞き取り調査に取り組むこともある。	2～4				
41533	日本現代史演習A	現代日本の政治・社会に関する諸問題について、重要史料を講読することを通じて理解を深める。	2～4				
41534	日本現代史演習B	現代日本の政治・社会に関する諸問題について、重要史料を講読することを通じて理解を深める。聞き取り調査に取り組むこともある。	2～4				
41535	日本近現代史演習A	近現代日本の政治・社会に関する諸問題について、重要史料を講読することを通じて理解を深める。	2～4				
41536	日本近現代史演習B	近現代日本の政治・社会に関する諸問題について、重要史料を講読することを通じて理解を深める。聞き取り調査に取り組むこともある。	2～4				
41578	日本史学実習A1	日本古代史の研究を進めるうえで不可欠な基礎的知識を体得する。	2	*			
41579	日本史学実習A2	日本中世史の研究を進めるうえで不可欠な基礎的知識を体得する。	2		*		
41580	日本史学実習B1	日本近世史の研究を進めるうえで不可欠な基礎的知識を体得する。	2			*	
41581	日本史学実習B2	日本近代史の研究を進めるうえで不可欠な基礎的知識を体得する。	2				*